

平成30年(2018年)12月11日 (火曜日)

### 三島市長選告示

# 現新3氏の激戦突入

## 三島駅南口再開発が争点

任期満了(10日)に伴う三島市長選が9日、告示された。いずれも無所属で新人の石井真人氏(39)と宮沢正美氏(69)、現職で3期目を目指す豊岡武士氏(75)の3人(届け出順)が立候補し、7日間わたる激しい選挙戦に突入した。16日に投票される。

## 支持拡大へ街頭で訴え

出陣式は石井候補が「候補と豊岡候補が三嶋候補は「まっすぐな市」世代につなぐ構想実現」三島駅南口前で、宮沢「大社前で行った。石井「政」、宮沢候補は「次へ」、豊岡候補は「魅

力と活力あふれる三島へ」をスローガンに支持者拡大を図る。主な争点は三島駅南口再開発。3候補とも再開発の必要性を認めつつ、現行案に対する考え方が異なる。市政強化、福祉向上、産業振興などを訴えている。

期日前投票は15日まで市大社町別館と11、12日に日本大国際関係学部三島駅北口校舎で行う。別館が午前8時半、午後8時、校舎が午前9時、午後7時。投票は16日午前7時～午後8時、公民館や学校施設など31カ所で行われる。開票は午後9時10分から市民体育館で行われる。当選証書付与式は17日午前10時から市役所で開かれる。

## 無駄はぶき稼げる町に



いし まさと 候補(39) 無新 藤代町

石井真人候補は三島駅南口で出陣式を行い「しっかりとした経営感覚を持って、きちんと無駄をぶき、稼げるような町にすること。未来輝く三島を目指すと第一声を放った。石井候補は「51億円をの借金をして高層マン

## 今と未来をつなぎたい



みやざわ まさみ 候補(69) 無新 三ツ谷新田

宮沢正美候補は出陣式を、三嶋大社前で行った。「一緒に走ってほしい。人々、地域と地域、今と未来をつなぎたい」と第一声を放った。宮沢候補は共生社会実現のモデル構築、次世代の人材育成、伊豆

## 「チーム三島」で発展を



とよおか たけし 候補(75) 無現② 文教町

豊岡武士候補も出陣式を、三嶋大社前で行った。「輝く三島のためもう1期4年間を託してほしい。みんなの力で素晴らしい三島をつくらせたい」と第一声を放った。豊岡候補は「10、20年後を見据えて輝く、

持続的発展の三島にする決意。輝く三島のために『チーム三島』で取り組みたい」と述べた。その上で①観光発展の働く場所づくり②三島駅前再開発③三島を一体として、チーム三島で発展させる。生まれ育ち、暮らして良かったという三島にしたい」と力を込めた。科平 文教町

シヨンを建てる計画を何としても三島の未来を守ると訴えた。三島元・前湖西市長らが「若い人の力で三島を盛り上げて」とエールを送った。

宮沢 正美氏(みやざわ・まさみ)69 無新 自民党三島市第一支部長 元県議2期 元市議2期 県立葦山高卒 三ツ谷新田

豊岡 武士氏(とよおか・たけし)75 無現② 元県議3期 元県職員 日本獣医畜産大獣医学部獣医学科卒 文教町